

# 記載例

様式第1号(第6条関係)

## 秋田市結婚新生活支援事業補助金交付申請書

令和〇年 〇月〇〇日

(宛先) 秋田市長

(申請者)

住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇  
秋田市\*\*\*\*\*  
〇〇〇アパート□□号室

夫婦のうち、申請者氏名に記載されたかたの口座が補助金の振込口座となります。  
住所は建物名、部屋番号まで記載してください。

氏名 秋田 太郎

電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

E-mail 〇〇〇〇@city.akita.lg.jp

秋田市結婚新生活支援事業補助金の交付を受けたいので、秋田市結婚新生活支援事業補助金交付要綱第6条の規定により、下記のとおり申請します。この申請書および添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

### 1 新婚世帯について

申請者	氏名	(ふりがな) あきた たろう 秋田 太郎	生年月日	昭和・平成 〇年〇月〇日	年齢 (婚姻時)	〇〇 歳
	所得額	2,230,000 円	奨学金返済額	※該当する場合のみ 円		
	申請年度の前年度1月1日時点の住所地			<input checked="" type="checkbox"/> 本市 <input type="checkbox"/> 本市以外 ( 都道府県 市区町村)		
配偶者	氏名	(ふりがな) あきた はなこ 秋田 花子	生年月日	昭和・平成 〇年〇月〇〇日	年齢 (婚姻時)	〇〇 歳
	所得額	2,898,600 円	奨学金返済額	※該当する場合のみ 206,400 円		
	申請年度の前年度1月1日時点の住所地			<input type="checkbox"/> 本市 <input checked="" type="checkbox"/> 本市以外 ( 〇〇都道府県 〇〇市区町村)		
婚姻年月日		令和 8年 4月 1日				

令和8年1月1日時点の住所を記載してください。

領収書に記載された領収日を記入してください。

契約書に記載されている契約締結日を記入してください。(入居開始日とは異なります。)

## 2 補助申請額について

住居費用	契約締結年月日	令和8年 4月15日	
	賃料 (家賃) ※3か月分まで	5月分 賃料	60,000円
		実際の支払日	住宅手当 20,000円
		R8年4月27日	①賃料-住宅手当= 40,000円
	賃料 (家賃) ※3か月分まで	6月分 賃料	60,000円
		実際の支払日	住宅手当 20,000円
		R8年5月27日	②賃料-住宅手当= 40,000円
	賃料 (家賃) ※3か月分まで	7月分 賃料	60,000円
		実際の支払日	住宅手当 20,000円
		R8年6月27日	③賃料-住宅手当= 40,000円
	①+②+③=	120,000円	
	共益費 ※3か月分まで	2,000円×3か月=6,000円	
	敷金	円	
	礼金	円	
	仲介手数料	66,000円	
	小計【A】※太枠内の合計	192,000円	
引越費用	引越年月日	令和8年 4月23日	
	引越費用【B】	30,500円	
合計額【C】	【A】+【B】	222,500円	
補助申請額 ※		222,000円	

夫婦ともに住宅手当が支給されている場合は、その支給額の合計を記入してください。

※【C】と上限額(30万円、婚姻日における年齢が夫婦ともに29歳以下の場合は60万円)を比べて、少ないほうを記入(1,000円未満切り捨て)

合計額【C】が上限を超える場合は、上限額を記入してください。1,000円未満の端数は切り捨ててください。

## 3 添付書類 (本申請に添付する書類に☑を記入)

### 【全世帯対象】

- 同意書兼誓約書(様式第3号)
- 申請者に係る婚姻届受理証明書もしくは戸籍の全部事項証明書(戸籍謄本)又はその写し
- 申請者およびその配偶者の申請年度における所得証明書(市区町村が発行する当該者の所得を証明するもの)又はその写し※公簿等による確認に同意する場合は不要

### 【該当世帯のみ】

- 住宅手当支給証明書(様式第2号)又は給与明細書等(住宅手当の支給額がわかるもの)の写し
- 住居の賃貸借契約書およびそれに係る住居費の領収書等の写し
- 引越費用に係る領収書等の写し
- 貸与型奨学金の返還証明書等又はその写し
- その他市長が必要と認める書類( )